## MRI シミュレータを用いた 独習パルスシーケンス〔先端編〕 **CONTENTS**

4.2.1	Non Cartesian sampling における画像再構成の高速化 …	60
4.2.2	Gridding の方法 ···································	··· 61
4.2.3	NUFFT のアルゴリズム	··· 63
4.3 NUFF	T の実装と計算結果	66
4.4 トラジ	ェクトリ作成プログラムと信号生成シーケンス	··· 76
第5章 高速	<b>基スピンエコー法の実装 ――――――</b>	81
5.1 マルチ	スライス・マルチエコー法の実装	··· 81
5.2 マルチ	スライス高速スピンエコー法の実装	93
5.2.1	マルチスライス T2 強調高速スピンエコー法の実装 ············	93
5.2.2	マルチスライス T1 強調高速スピンエコー法の実装	97
5.2.3	マルチスライス FLAIR 法の実装 ····································	102
5.3 三次元	高速スピンエコー法の実装	107
第6章 QR	APMASTER ————	119
6.1 はじめ	[Z	119
6.2 QRAP	MASTER 法の原理 ····································	119
6.3 RFパル	レスの設計	121
6.4 パルス	シーケンスの設計	123
6.4.1	マルチプルスピンエコー法	124
6.4.2	マルチスライス・マルチエコー法	125
6.4.3	マルチスライス高速スピンエコー法	130
6.4.4	QRAPMASTER法	131
6.5 緩和時	間標準ファントム(辞書ファントム)	136
6.6 撮像と	データマッチング	136
6.7 実装例		141
6.8 むすび		145
第7章 MR	R Fingerprinting————	147
	ngerprinting のパルスシーケンス ······	
	ngerprintingの Bloch シミュレーション	
	ngerprinting におけるデータマッチング ······	
	マッチングの結果 ····································	
第8章 生体	▶組織の Bloch シミュレーション	
	•	165
8.1 Bloch	シミュレーションの方法	
	こおける実装例	
8.3 3T (5.8	おける実装例	172

8.4	四次元	元ファントムを用いた Dixon 法の Bloch シミュレーション … 1	78
8	3.4.1	3 point Dixon 法······ 1	78
8	3.4.2	ベーコンブロックの撮像実験	79
8	3.4.3	四次元数値ファントムの作成	80
8	3.4.4	Dixon 法の Bloch シミュレーション	83
第9章		化移動(Magnetization transfer)効果 — 18	
9.1	はじと	めに	85
9.2	MT 0	か定量評価	86
9.3	パルフ	ス磁化移動シーケンス	92
9.4	パルフ	ス磁化移動シーケンスの数値シミュレーション 1	95
索引	. 200		

著者略歴・203